

大駱駝艦・天賦典式「おわり」の開催について

公益財団法人しまね文化振興財団（いわみ芸術劇場）では、「大駱駝艦・天賦典式 『おわり』」を開催します。

俳優・舞踏家の麿赤児氏が主宰する舞踏カンパニー・大駱駝艦（だいらくだかん）の創立50周年記念作品「おわり」は、麿赤児が少年の目線で宇宙のドラマを描き出す“舞踏サイエンス・ファンタジー”が紡がれる作品です。2021年の島根初公演となった「クレイジーキャメル」では首都圏を含む遠方からの来場も多数あり、作品に対する評価・満足度も高いものでした。今回の作品も芸術性の高い話題を呼んでいる公演であり、鑑賞機会の少ない舞踏の世界を多くの方々に知っていただく機会と考えます。

つきましては、ご多忙とは存じますが、取材及び報道方よろしくお願いいたします。

記

大駱駝艦・天賦典式「おわり」

◆6月18日（日）

開場 13:15 開演 14:00（終演 15:30 予定）

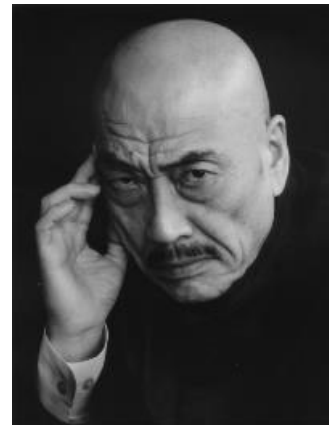
会場／グラントワ大ホール

料金／一般 3,500 円

学生・子ども 1,500 円

<出演>

■大駱駝艦



撮影：白鳥真太郎

大駱駝艦主宰・舞踏家・俳優：麿赤児

<大駱駝艦・天賦典式プロフィール>

麿赤児主宰。1972年創設。その様式を”天賦典式”（てんぷてんしき：この世に生まれ入ったことこそ大いなる才能とする）と名付け、忘れ去られた「身振り・手振り」を採集・構築し、数多くの作品を生み出している。1982年、舞踏カンパニーとしては初のフランス・アメリカ公演を行い、鮮烈なインパクトを与えて広く「Butoh」を浸透させた。

<その他～取材について>

- ・取材の際は、基本的な感染症対策にご協力ください。
- ・取材の際には腕章をお願いいたします。
- ・カメラ撮影はノーフラッシュをお願いいたします。
- ・取材をご希望の方は、事前にご連絡いただきますようお願いいたします。

主催：島根県／公益財団法人しまね文化振興財団（いわみ芸術劇場）